

仙臺緑彩館ライブラリー展示

「追廻いろはにほへと」

万物に対して慈しむ心を強く持つ2名の人物に焦点を当て、手描きのスケッチ・図面、肖像画などを紹介し、追廻周辺が宿す様々な側面に迫ります。

2023 11.3 [金・祝] 2024 2.29 [木] 11月 9:00 ▶ 19:00 12月/1月/2月 9:00 ▶ 17:00
青葉山公園 仙臺緑彩館 ライブラリー 入場無料

[休館] 12月4日(月)・12月29日(金)～1月3日(水) [協力] 東北工業大学 都市マネジメント学科 名誉教授・松山正将氏、姫まち文化研究所、
[主催] 青葉山エリアマネジメント [写真協力] 仙台市博物館

まつやま ただまさ

松山 正将氏

仙台城跡の周辺環境を経年で調査し続けてきたエンジニア。江戸時代に架かっていた木製の大橋の橋脚跡を、広瀬川の川底に発見したことも功績として大きい。彼の視座は一つの時代空間に執着することなく、今も遺されている痕跡を辿るアプローチで、川の流れの中で動かない岩のように定点調査を続ける。一方で、そこに暮らす人々との交流にも力を注いだ。そのうちの一つ、「追廻 五郎八姫 灯籠まつり」は、移転などにより減っていった追廻住宅の人たちを元気づけようと、7年間つづいた。

いろはひめ

五郎八姫

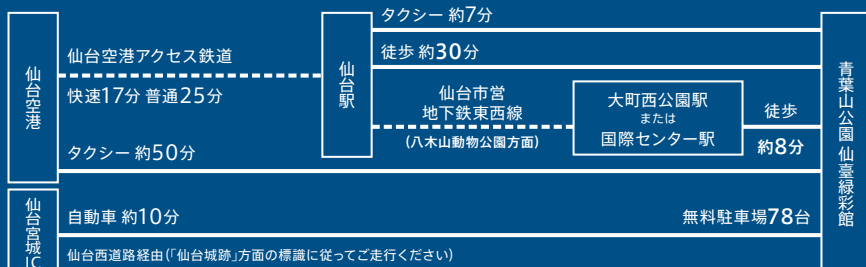
(1594年～1661年)

仙臺藩主・伊達政宗公と正室・愛姫との間に生まれた長女。次に生まれる子が伊達家を継ぐ男子であるように「五郎八」と命名されたこと、徳川家康の六男の松平忠輝との政略結婚と離縁、隠れキリシタンが住むという噂のある栗生の地で暮らした晩年など、五郎八姫の一生涯を、紙芝居映像で紹介します。

青葉山公園
仙臺緑彩館

Sendai Ryokusaikan Visitor Center,
Aobayama Park

〒980-0863 宮城県仙台市青葉区川内追廻無番
TEL. 022-266-1651 FAX. 022-266-1652
E-mail. info@parks-aobayama.jp
URL. https://parks-aobayama.jp



背景画像は松山氏が撮影した青葉山の写真をもとに、画像生成AI・fotorが本展テーマの言語を表現したものです